

各種クレーンを使用して吊上げ作業をする人は、クレーン本機の運転資格、玉掛資格などの法令を順守して安全に作業してください。



警告

- ブームおよびブレードの穴部にシャックルを通して吊り上げる時は、安全のため必ず 2 か所で吊り上げてください。
- 作業員を乗せての吊り上げは危険ですので行わないでください。
- 吊り上げに使用するワイヤロープは本機の質量に対して、じゅうぶん強度のあるものを使用してください。
- ブームのトサカ部の丸棒は吊り上げ用に取り付けたものではありません。危険ですから丸棒にワイヤロープを用いて吊り上げないでください。

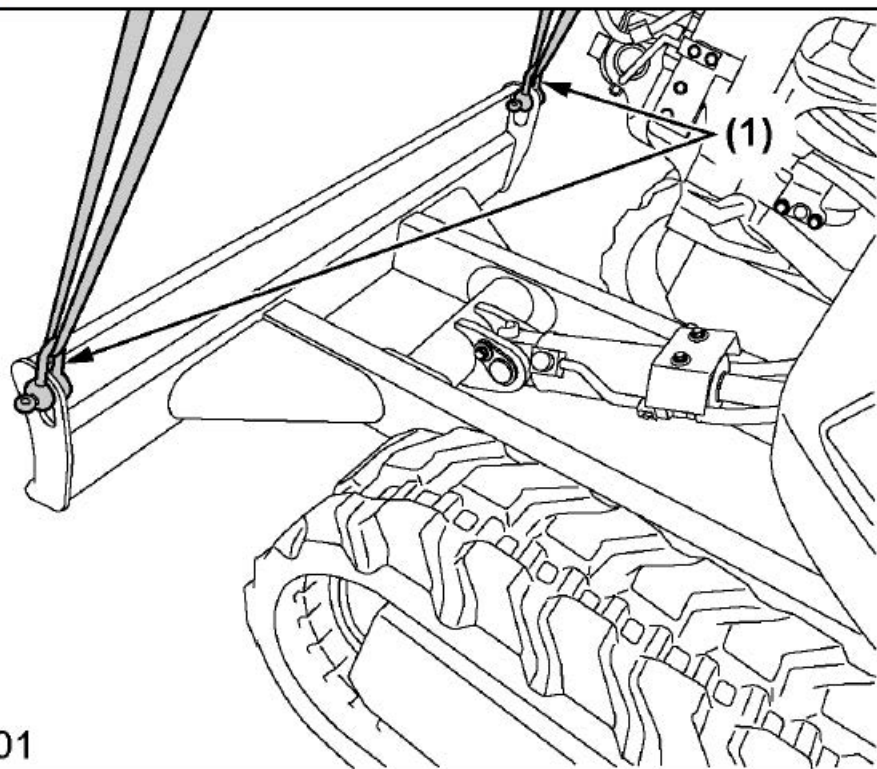
補足：

- 吊り上げるときは、重心位置に注意してバランスをじゅうぶんにとってください。
- ブームをスイングさせたり、上部を旋回させた状態にして吊り上げないでください。

機体を吊り上げるときは、次の要領で行ってください。

1. ブレードの位置が作業機と 180 度逆になるように上部旋回体を旋回させます。
2. ブレードをいっぱいまで上昇させます。
3. ブームを上げ、バケット、アームをいっぱいまでかき込んでください。次に作業機操作ロックレバーをロックします。
4. ブームをスイングさせない状態で、スイングペダルを中立にして、ペダルカバーをかけエンジンを停止します。
5. ブレード両端の穴部にシャックル (3.2 t 以上) を通してワイヤロープをかけ、またブーム上部の穴部 2 か所にシャックル (2 t 以上) を通してワイヤロープをかけます。

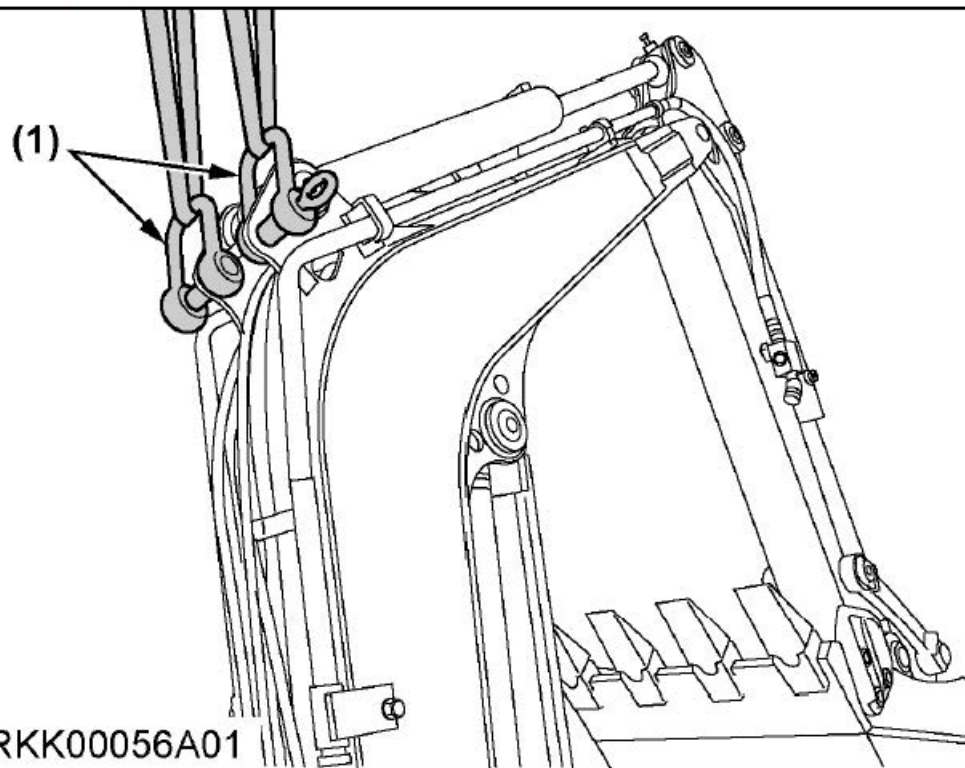
ブレード両端



1FRKK00055A01

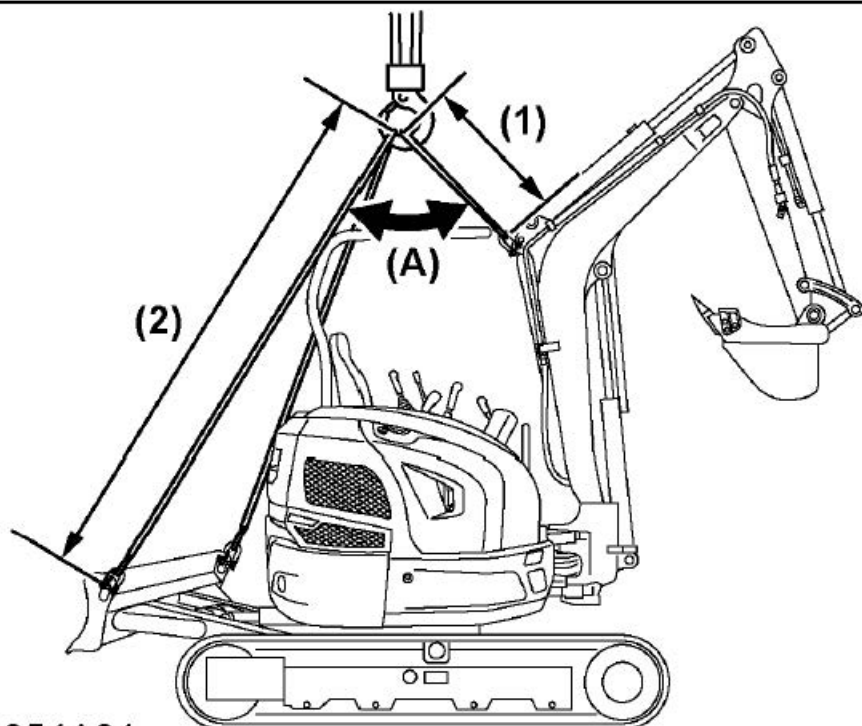
(1) シャックル (2 個)

ブーム上部



(1) シャックル (2 個)

6. ワイヤロープの吊り角度を約 45 度にして吊り上げます。ワイヤロープの長さは図を参照してください。



1FRKK00054A01

(1) 1.5 m
(2) 3.5 m

(A) 約 45 度